

ヤナギゴケ科

# ササオカゴケ (アオモリカギハイゴケ)

*Sasaokaea aomoriensis* (Par.) Kanda

兵庫県ランク… A  
環境省ランク… -

## ■ 県内分布

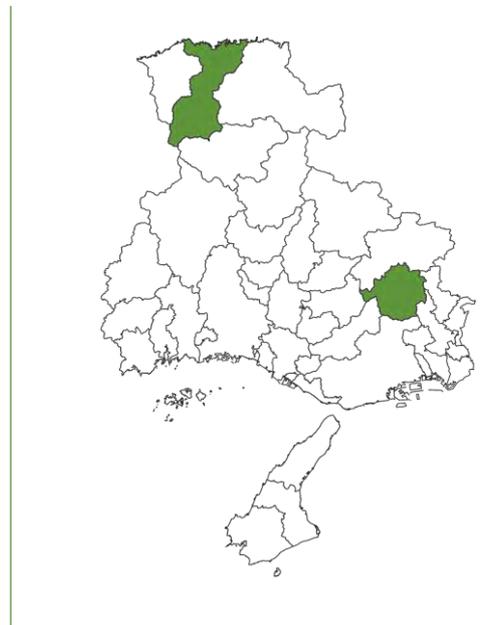
三田市、香美町

## ■ 国内分布

本州、四国、九州

## ■ 選定理由

| 人為性    |   | 特殊性    |  | 学術性   |   |
|--------|---|--------|--|-------|---|
| 生育環境破壊 | ○ | 特殊生育環境 |  | 特殊な分布 |   |
| 観賞用等採取 |   | 特異な生態  |  | 分布の限界 |   |
|        |   |        |  | 希少    | ○ |



## ■ 特記事項

以前記録のあった香美町で、またあらたに三田市で生育が再確認された。三田市の群落は2019年11月時点で生存を確認されている。香美町の群落は2019年10月時点で、現状は不明である。

## ■ 保護上の留意点

三田市の産地は放棄水田であり、環境の変化で失われる可能性が高い。  
香美町の産地は、湿原の陸地化進行により近い将来での消滅の可能性がある。

## ■ 種の概要

植物帯は大型、茎は長さ10-20cmに達する。茎は羽状に分枝する。茎上に糸状あるいは分枝した毛葉を多数つけることがもっともわかりやすい特徴。茎葉は卵状披針形でくぼんで、鋭頭で鎌状に曲がる。中肋は一本で葉長の3/4以上に達する。葉細胞は線形、薄壁。雌雄異株で孢子体をつくることはきわめてまれ。低地から山地の湿地、休耕田等に半ば水に浸るようにして生育する。